

思いはばたく 音楽の日
INAMORI
ミュージック・デイ 2026
シンフォニックコンサート

指揮

小林資典

Motonori Kobayashi



© Jan-Philipp Behr

サクソフォン

上野耕平

Kohei Ueno



© Yuji Ueno



© 井上写真事務所 井上嘉和

管弦楽

京都市交響楽団
City of Kyoto
Symphony Orchestra

中高生

300名

無料招待あり

詳細は裏面へ

2026 11 / 3 火・祝
14:00 開演 (13:00 開場)

ロームシアター京都 メインホール

- 京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車1番出口より徒歩約10分
- 市バス32・46系統「岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
- 市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
- 市バス31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分

全席
指定 2,000円

チケット発売

9/8(火)

プログラム

酒井格：たなばた(管弦楽版) INAMORI ミュージック・デイ委嘱 世界初演
逢坂裕：アルトサクソフォン協奏曲 上野耕平委嘱作品 関西初演
ムソルグスキー(ラヴェル編)：組曲「展覧会の絵」

開演前(13:30~)は、指揮者による「プレトーク」をお楽しみください。「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

コンサートの
詳しい情報は
こちらから



◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◆未就学のお子様は託児サービスがご利用いただけます(要事前予約)。詳細・お申し込みはロームシアター京都 WEB サイトにてご確認ください。◆10枚以上でのチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。京響(075-222-0347)までお問い合わせください。◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取り扱い(窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。

チケットご予約 ●ロームシアター京都 (075) 746-3201 ●京都コンサートホール (075) 711-3231 ●24時間オンラインチケット購入 <http://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード:329-468 ●ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード:52329

主催：公益財団法人稲盛財団
共催：京都市交響楽団(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)
後援：京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府私立中学高等学校連合会、京都銀行、京都新聞、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都

思いはばたく 音楽の日 INAMORI ミュージック・デイ

「INAMORI ミュージック・デイ」では、毎年さまざまなイベントを開催しています。

11月3日「文化の日」に、京都市交響楽団と国内外で活躍するアーティストによるシンフォニックコンサートを開催。また同時期に、ミニコンサートや、招聘アーティストが学校を訪問して行うスクールコンサート&レッスンなども実施し、より多くの方々が、音楽と出会う機会を創出します。



指揮： **小林 資典** Motonori Kobayashi

千葉県出身。東京藝術大学、同大学大学院、ベルリン芸術大学で指揮を専攻。ライン・ドイツ・オペラ（デュッセルドルフとデュースブルク）を経て2008年、ドルトムント市立劇場の専属指揮者として契約、2013年、同劇場の音楽総監督代理兼第一カペルマイスターに就任、ドイツのAクラス劇場で重責を担う。

オペラのレパートリーは、18世紀から20世紀、イタリア、ドイツ、フランスものまで多岐にわたる。

ドルトムントで21/22シーズンに新制作指揮したサン＝サーンスとギロー、デュカス作曲《フレデゴンド》は、権威あるオペラ専門誌「オーパヴェルト」誌22年年鑑で「最優秀発掘上演」に選ばれた。同誌の年鑑最優秀に絡んだ日本人はこれが初めてである。

バレエは、ドルトムントのほかデュッセルドルフ、ライン・ドイツ・オペラやバーデン州立歌劇場（カールスルーエ）などでも指揮、2019年9月、バレエ・アム・ラインの初来日公演指揮にも抜擢された。

コンサートではドルトムント響に加え、客演指揮も多い。また読売日本交響楽団からは2021年以来毎シーズン招かれている。このほか、東京交響楽団、九州交響楽団などに客演予定。

2022年以来、国立音楽大学大学院オペラの指導と指揮に招かれ、教育活動にも心血を注いでいる。



© Yuji Ueno

サクソフォン： **上野 耕平** Kohei Ueno

茨城県東海村出身。8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。在学中からプロとしてキャリアを積み、鮮烈なCDデビューを果たす。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第1位・特別大賞（史上最年少）。2014年第6回アドルフ・サクス国際コンクール第2位。現在、日本を代表するサクソフォン奏者として、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団他、国内のほとんどのオーケストラとソリストとして共演。デビュー以来常に新たなプログラムに挑戦し、サクソフォンの可能性を最大限に伝えている。

自身の活動と並行してサクソフォン四重奏「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽団「PANDA Wind Orchestra」としても精力的に活動し、クラシックと吹奏楽を両軸に、上野耕平ワールドを築き上げてきた。

近年は、その音楽性をさらに指揮活動へと広げるほか、アウトリーチ活動も活発に行い情熱を注いでいる。NHK-FM「×（かける）クラシック」の司会、テレビ「題名のない音楽会」「妄想トレイン」などメディアとの相性も良い。また、音楽以外にも鉄道と車をこよなく愛し、深く追求し続けている。最新ソノアルバムは『eclogue』（2025年4月発売）。



© 井上写真事務所 井上嘉和

管弦楽： **京都市交響楽団** City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、ロームシアター京都でのオペラやコンサートのほか、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。2023年、沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。研ぎ澄まされた感性と卓越した推進力で京響に新しい風を吹き込んでいる。2024年、伝統と革新を融合した演奏スタイルを追求するヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、一層のレパートリーの拡充と演奏の充実を図っている。2026年は創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。

関連プログラムのご紹介

「INAMORI ミュージック・デイ 2026」ミニコンサート

美術館で京都市交響楽団のメンバーがアンサンブルを奏えます。音楽と美術、二つの芸術の出会いをぜひお楽しみください。

京都市京セラ美術館 中央ホール

2026年 8月16日(日)・9月1日(火)・9月2日(水)

13:00~、15:00~(各日・各回30分公演)

出演：京都市交響楽団 協力：京都市京セラ美術館



ミニコンサートの様子

無料

申込不要

ご招待

中高生対象に
300名を
無料でご招待します



応募締切：8月31日(月)

(ご応募はこちら)

- ・入場の際にはご本人の学生証のご提示が必要になります。
- ・同伴者(未就学児を除く)は1名まで同時にご応募できます。
- ・応募者多数の場合は抽選とし、招待メールの送信をもって当選の発表といたします。



稲盛財団

「人類の未来は、科学の発展と人類の精神的な深化のバランスがとれて、初めて安定したものになる」という創立者 稲盛和夫(京セラ株式会社 創業者)の理念のもと、1984年に設立されました。国際賞「京都賞」、研究助成、社会啓発の三つの事業を通して、学術の発展と文化芸術の振興に貢献しています。